

# 「地域に活かす 短大みえたん」

## 学 報 みえたん

発行所  
三重県津市一身田中野157  
三重短期大学  
電話 059-232-2341  
E-mail: 232-2341@city.tsu.lg.jp  
印刷所  
伊勢出版  
電話 059-225-8212

三重短期大学に学ぶ学生の活力は、地域の大切な財産です。

学生は学内活動だけでなく、地域社会において自主的にさまざまな活動をして、地域貢献を果たしています。また大学としても市民の皆さんを対象に地域連携講座やオープンカレッジなどを開催し学習機会を提供するなど地域に開かれた大学を目指しています。

### 一身田寺内町の清掃

五月二十五日(土) 地元の住民や商店、一身田中学校の生徒の皆さんとともに、一身田寺内町の清掃や高田本山専修寺境内の清掃・除草を行いました。

一身田寺内町は、平成二十九年十一月に国宝指定された2施設を含む高田本山専修寺を中心とした寺内町で、今もほぼ完全な形で環濠(かんごう)が残されるなど、多くの文化財や歴史的な町並みを現在に伝えています。



### 大津波想定避難訓練

四月二十五日(木) 南海トラフ巨大地震に備え、津波を想定した避難訓練を行いました。三重短期大学から、高台にある一身田上津部田の県総合文化センターを目指し、学生と教職員が、歩いて避難しました。

また学内では防災啓発車による地震体験や煙体験ハウスによる避難体験、AEDの取り扱いの確認や災害時の持ち出し品等の説明を受けました。



校舎の3・4階と屋上は津波避難ビルの指定を受けているため、屋上の緊急避難場所の確認も行いました。

災害時は、自分の身は自分で守ることが大切になります。この訓練により防災意識の一層の向上を図ることができました。

### 学生機能別消防団

今年度も15名の学生が機能別消防団員として入団しました。

六月二十三日(日)に津市



### 学報第8号の発行にあたって

学長 村井 美代子

本年四月に東福寺一郎前学長の後任として学長に就任いたしました。昨年度までの四年間は学生部長として、学務やキャリア支援、学生の自治会活動やクラブ活動支援に関わってきました。

今年度からは学長として、さらに広く深く大学運営に携わることとなりましたが、学生との接点を可能な限り維持

したく、昼間部で「英語講読」を、夜間部で「英語I」と「英語講読」を担当しています。また各教員が毎週一回設定しているオフィスアワーには、可能な限り研究室に在室し、勉学や進路のこと、友人や家族のことなど様々な話題を持ち込む学生と時間を共有するよう努めています。

今年度は校舎棟トイレと体育館の改修工事が行われ、昭和四十三年に建てられた校舎棟は五十年以上が経過しています。大学や短期大学が七年に一度審査を受けるよう義務づけられている認証評価では、平成二十二年と平成二十九年いずれの審査でも、施設の老朽化が指摘され、改善に向けた努力が求められました。

課題は老朽化だけではなく、男子学生との割合も三割を超えていません。カリキュラムの充実やゼミなどの少人数教育の充実には、大小様々な教室が必要ですが、数が不足しています。順次施設整備を行いたいと考えていますが、本学の今後の在り方と並行して施設整備の今後の在り方の検討が必要と要です。

学長室の書架に、二十年以上前の卒業アルバムが残っていました。個人情報に関して大らかな時代だったらしく、学生の出身地が記載され、津市や三重県内はもちろん、当時も全国から学生が入学していたことがわかります。今年も北海道から沖縄県まで全国各地から学生が入学し、男子学生の割合も三割を超えています。十八歳から定年退職を迎えた年齢の学生まで、また経済的に厳しく、奨学金や授業料減免制度を活用しながら学ぶ学生、四年制大学を卒業後さらに本学で学ぶ学生、あるいは他大学を退学し、新たに本学で学び始める学生、編入学や公務員就職、栄養士や社会福祉士、建築士などの資格取得を目指す学生など、小さな大学のキャンパスには様々な学生が集っています。

お互いの多様性を尊重し受け入れる心をもって、学生には仲間と学び成長してもらいたいと願っています。

### 短大周辺のクリーン活動

四月二十三日(火)と二十四日(水) 三重短期大学生協学生委員会SKYで「クリーンキャンペーン」と称して、三重短期大学周辺の清掃を行いました。参加した学生

からは「雨が降る場面もあり大変でしたが、ゴミがたくさん落ちていたので、とてもやりがいがありました」という感想が寄せられました。



# 法経科の現況

法経科学科長 藤 枝 律 子



法経科では、今年度の新生として、第1部法律コースに56名、経商コースに53名、そして第2部に97名を迎えられました。昨年に引き続き、多くの学生が入学したことにより、学内は活性化し賑やかな様子になっています。今年度の新生も真面目な学生が多く、講義をきちんと聴講し、出席率も高いため、広い教室

が狭く感じられるような気がします。また、学業のみならず、課外活動やサークル活動にも積極的に参加する学生が多く、キャンパスは例年以上に活気にあふれています。2年生においても、各自、就職活動や編入試験に向けた取り組みを積極的に行っており、既に結果を出している学生たちが出てきており、学生たちと共に喜んでいるところです。

ここ数年の間に教員の構成は大きく変わってきており、さらに昨年十月には、三宅裕一郎先生の後任として憲法担

当の鎌塚有貴先生をお迎えしました。鎌塚先生はじめ若い教員が増えたことで、学生との距離がさらに近くなり、学生生活や進路の相談に研究室を訪ねる学生が多くなってきたように思います。

現在、法経科は大きな転機を迎えています。二年後の入試制度改革に対応することが求められていますし、カリキュラムの改編も大きな課題です。リカレント教育の充実が求められる中で、法経科第2部においても制度改革が迫られています。より良い方向へ発展できるように、従来の考え方にこだわらず、新しい教員の新しい視点を生かしながら、学科内で活発な議論をしていきたいと思えます。

# 生活科学科の現況

生活科学科長 山 田 徳 広



生活科学科では、本年度162名の新生を迎えることが出来ました。

内訳としては、食物栄養学専攻49名、生活科学専攻名(内、生活福祉・心理コース45名、居住環境コース68名)となっています。生活科学専攻では、昨年度に引き続き、入学定員を大幅に超える入学者数となっております。賑やかさを増しています。勉強だけではなく、クラブ活動やサーク

2年生につきましては、景気の回復と学生の頑張りが相まって、7月17日現在において、昨年度同期を大幅に超える就職内定率となっております。

学科の運営としては、2021年度開設に向けて食物栄養学専攻を食物栄養学とすることを進めています。これは、時代の流れと共に、両専攻の専門性が高まり、時代の要請に応えるために、両専攻を発展的に分離してカリキュラムを充実させる事を目的としています。

# キャンパスライフ

学生部長 石 原 洋 介



月に一度、学生部と学生自治会、学祭実行委員会、三科合同クラブ委員会、生協学生委員会が協議する「三部会」を開催しています。もともと、学生部と自治会、学祭実行委員会の三者が協議する場であったため「三部会」と呼んできました。学生の活動が多様化し、協議に参加する学

企画のお化け屋敷、プロのマジックショーなどに、卒業生や地域にお住いの皆様など、多数の参加者を得ました。

今年度はクラブやサークルへの参加者が増え、体育館やグラウンド、テニスコートなどで活発に活動を行っていました。活動が危ぶまれるほど入会者が少ない年度もありましたが、近年は学生自治会、生協学生委員会、学祭実行委員会にも新生が多数入会しています。また、学生からの要望が強かった校舎棟トイレの改修工事が行われることになりました。今後も学生の声を反映させながら、充実したキャンパスライフの実現に努めていきたいと考えています。

# 地域連携センターだより

地域連携センター長 楠 本 孝



三重短期大学地域連携センターは、平成二十年四月に本学と地域との連携事業に取り組みための部局として設置されました。地域連携事業は、多岐にわたりますが、いずれの事業も、各方面からの支援を得て着実に成果を上げて来ています。ここでは、主要な三分野について現状を紹介したいと思います。

まず、連携センターが最も重要な分野と位置付けています生涯学習機会の提供では、「地

# 図書館だより

附属図書館

附属図書館の所蔵資料は平成三十年度末で図書99,523冊(和書94,816冊、洋書4,707冊)、受入れ雑誌132種(和雑誌104種、洋雑誌16種、オンラインジャーナル12種)、紀要683種、新聞8種(和新聞6種、洋新聞2種)、視聴覚資料997タイトルとなっております。小規模図書館でありながら、20万冊を超える資料を所蔵しています。

図書、視聴覚資料は、館内の利用者用PC(OPAC)だけでなく、Webからでも検索できます。

利用状況は、平成三十年度は、入館者数15,757人、貸出者数3,304人(うち一般121人)、貸出冊数6,476冊(うち一般266冊)です。

図書情報は、平成三十年度は、1,161件(所蔵調査529件、事項調査632件)となっております。

平成十七年に2名から始まった学生ボランティアは、現在は部として活動しています。本学での活動以外に、近隣の学校図書館で中学生向けワークショップを開催するなどしています。

図書館は、本を借りる、勉強するための場所ではありません。レポートや卒業論文のための調べ物支援、就職試験や、編入学試験対策資料の提供など、自ら学ぶための様々なツール提供するとともに、図書館キャンペーン、BOOKCAFÉなど、楽しいイベントも開催しています。

みなさんご利用をお待ちしています。

# 新任教員の紹介

生活科学科准教授

高 橋 彩



平成31年4月に着任した高橋彩と申します。心理学、発達心理学、特に青年期におけるアイデンティティ、親子関係、道徳性の研究に関心があります。最近では、道徳判断の枠組みとして「道徳」「慣習」「個人」の3つがあると



泊するのは青年の自由なのか(個人)、それとも世間的にはずかしいことなのか(慣習)など、親子間で判断領域が異なる場合があります。そうした判断の変化や個人差を明らかに...

法経科講師

鎌塚 有貴



昨年10月に着任した鎌塚有貴です。日本国憲法、憲法訴訟論を担当しています。研究テーマはドイツの軍事予算統制です。

生活科学科助教

服部 知美



平成31年4月1日に助教として着任しました服部知美と申します。私自身も三重短期大学家政科(現生活科学科)食物栄養専攻38期の卒業生です。平成元年に入学し、令和元年に教員として母校に戻って来ましたご縁に感謝しています。

これまで、栄養士、管理栄養士として病院、学校給食関係、特定保健指導に携わってまいりました。栄養士を目指して本学で学

かにはできればと思っています。今まで複数の大学で非常勤講師をしてきましたが、短期大学生を教えるのは初めてです。2年間で幅広い教養と専門性を身につけた学生を社会

ようやく三重県での生活にも慣れ、研究環境も整いつつあります。今年度は、授業準備のための時間を充分とることができている分、学生と接する機会も増えたように感じます。

講義は、法経科だけでなく生活科学科の学生も履修してくれています。両学科に共通する講義を担当することは難しいところもある反面、法学を専攻していない学生に憲法の魅力を伝えることができる

んだあの頃の気持ちを現学生に置き換えながら、またこれまでの栄養士、管理栄養士の経験を活かして、教員として一杯杯学生へ伝え、実践力のある栄養士の養成に努めさせていただきます。

研究テーマは健康教育です。生活習慣病予備軍や健康上気になる点をお持ちの方に對して、食生活改善への行動変容の動機付けの一つとして機能性表示食品を取り入れた献立の開発に取り組んでいます。

また、管理栄養士として主食、主菜、副菜のそろったバランスのよい食事の重要性を伝えながら、地域の皆様の疾病予防と健康増進、健康寿命の延伸に寄与してまいります。

へ送り出すことに対する責任に、身の引き締まる思いです。学生が三重短期大学で充実した日々を送れるよう、研究・教育活動に取り組んでいく所存です。

楽しさも実感しています。

憲法は国家の基本法ですが、日常の中で国家について考えることはあまり多くありません。しかし、選挙権年齢が18歳に引き下げられたことにより、短期大学の学生にとっても、選挙は他人事ではなくなり、政治に関するニュースと、憲法に関する知識とが正しく結びつくような授業をできるように努力したいと思っています。

令和元年度総会を開催

三重短期大学教育振興会

五月九日、役員会と総会が開催され、令和元年度役員選任、平成三十年度収入支出決算、令和元年度収入支出予算などが提案され、すべて原案どおり承認されました。役員は平松会長、並びに小野副会長に留任いただき、三名の保護者の方々が書記、評議員に選任されるなど、合計三十名による役員体制となりました。

決算では、就職対策の補助やクラブや自治会などへの補助などの報告が行われ、本年度予算では、卒業式の実施補助や図書購入費の補助、施設充実積立金についての説明などが行われました。教育振興会は、昭和二十七

同窓会だより

事業報告と決算

6月22日(土)に同窓会総代会が開催され、平成29年、30年度の事業報告と決算報告、会計監査報告、令和元年度の事業計画と予算が提案され、原案どおり承認されました。

平成30年度三重短大同窓会決算書

Table with financial data for the alumni association, including income and expenditure sections with detailed item breakdowns.

平成三十年度の学事報告

大学総務課

- April: Enrollment ceremony (May 5th), New student orientation (May 10th), etc.
May: Alumni reunion (May 17th), etc.
June: Alumni reunion (June 17th), etc.
July: Summer festival (July 7th), etc.
August: Alumni reunion (August 3rd), etc.
September: Alumni reunion (September 10th), etc.
October: Alumni reunion (October 10th), etc.
November: Alumni reunion (November 17th), etc.
December: Alumni reunion (December 17th), etc.

平成30年度教育振興会収入支出決算書

Main financial statement table for the education promotion association, showing income and expenditure by category.

収入決算額 23,323,808円 支出決算額 20,443,224円

差引残額 2,880,584円 (翌年度繰越金)

総会のご案内

保護者各位
令和2年度三重短期大学教育振興会総会は、令和2年5月14日(木)の開催を予定しています。



# キャリア支援室たより

## キャリア支援委員会

学生ひとりひとりの就職活動をサポートする就職支援室であるT.A.S.K. ROOMは、求人票や就職試験受験報告書、企業説明会案内などの各種資料を備え、通常期は週に2〜3日、繁忙期は週に4日、キャリアカウンセラーが常駐して進路相談に当たっています。以前はT.A.S.K. ROOMの中に面談コーナーを設けていましたが、現在は別途面談室を設け、面接指導やマナー指導をより実践的に細やかに行えるようになりました。また、4年前に立ち上がった「就活サークル」では、9月ごろから年末年始にかけて、企業

に送る求人票送付依頼のリーフレットの作成を行っています。T.A.S.K. ROOM近くにあるキャリア資料室には、各大学の編入学生募集要項や編入試験受験報告書、卒業生が寄贈してくれた編入学試験対策テキストなどがあり、編入学希望者が活用しています。ゼミ担当教員やクラス担任教員も、履歴書や志望理由書の添削、面接練習などを随時行っています。キャリア資料室には、公務員試験受験報告書や公務員試験受験案内などの資料もあり、公務員志望者も利用しています。

前期に開講している「キャリア形成セミナー」は、今年度266名が受講しました。受講生の大半は新入生で、前葉泰幸津市長をはじめ、毎回様々な分野の講師からお話を聴き、多様な職業観や人生観に触れることを通じて、今後の進路選択に役立てています。講義時間内にミニレポートの作成を課し、限られた時間で意見をまとめられるよう指導しています。提出されたレポートは各講師にすべて目を通していたり、レポートに記載された学生からの質問にも丁寧な回答をいただいています。

就職活動については、広報・採用選考ともに活動開始時期に変更はありません。現2年生と同様に、現1年生は後期から開催される就職ガイダンスに参加し、就職活動に臨んでいくこととなります。例年同様、土曜日には編入学講座、公務員講座を開講しています。編入学講座では英語と小論文の講義を行い、三重大学編入学対策も行っています。公務員講座については1年生から受講する熱心な学生も多く、全国模試を受験して自分の達成度を確認し、まずは一次試験突破を目標に勉強を続けています。

平成30年度の企業の採用活動については、前年度と同様に広報の解禁が3月、採用選考の開始が6月となりました。しかしながら、上記の枠にとられず早い段階で採用活動を開始する企業がいる一方で、内定を得ても納得のいくまで就職活動を続ける学生もいたことなどから、結果として就職活動は長期に渡りました。また、雇用環境が売り手市場と言われる状況の中においても、多くの内定を得る学生がいる一方、思うように内定を得られない学生もおり、二極化が見られました。

このような中、本学の就職率は97.1%となり、7年連続で90%を超え、特に直近5年間は95%を超えています。進路状況を簡単にまとめると以下のようになります。

法経科第1部卒業生93名中、進学14名(うち大学編入13名)、就職67名(うち公務員15名)となっています。法経科第2部は卒業生76名中、進学11名(同11名)、就職32名(同4名)となっています。生活科学専攻は卒業生46名中、進学7名(同6名)、就職37名(同1名)となっています。生活科学専攻は、卒業生91名中、進学18名(同16名)、就職62名

から開催される就職ガイダンスに参加し、就職活動に臨んでいくこととなります。例年同様、土曜日には編入学講座、公務員講座を開講しています。編入学講座では英語と小論文の講義を行い、三重大学編入学対策も行っています。公務員講座については1年生から受講する熱心な学生も多く、全国模試を受験して自分の達成度を確認し、まずは一次試験突破を目標に勉強を続けています。

平成30年度の企業の採用活動については、前年度と同様に広報の解禁が3月、採用選考の開始が6月となりました。しかしながら、上記の枠にとられず早い段階で採用活動を開始する企業がいる一方で、内定を得ても納得のいくまで就職活動を続ける学生もいたことなどから、結果として就職活動は長期に渡りました。また、雇用環境が売り手市場と言われる状況の中においても、多くの内定を得る学生がいる一方、思うように内定を得られない学生もおり、二極化が見られました。

また、就職先としては、法経科第1部法律コースでは、公務員(愛知県庁、三重県庁、三重県警察、津市、鈴鹿市、松阪市、志摩市など)、法経科第1部経済コースでは金融機関、生活科学専攻ではフードサービスや医療機関、生活科学専攻では住宅・不動産、社会福祉法人など、学科の特色を生かした希望先に就職する傾向が見られました。

# 学生自治会だより

## 自治会・大学祭実行委員会

### 1部自治会

#### 法経科第1部自治会長

菊谷 海成



私たち一部自治会は法経科第一部と生活科学科の学生で構成されています。主な活動内容は、新入生歓迎バス旅行の企画運営や7月のサマーフェスティバル、11月の大学祭の準備、片付けのサポートなどを行っています。自治会を代表

して、新入生のウエルカムパーティーや大学周辺の清掃活動に参加している学生もいます。また、今年から自治会は同窓会役員会にも出席し、大学のOB、OGの方と意見交換をし、有意義な時間を過ごすことができました。今後はさらに活動内容を増やし、新たな活動も企画したいと思っています。二年という短い大学生活を楽しく過ごしたい方はぜひ一部自治会へ!

### 2部自治会

#### 法経科第2部自治会長

香川 梨那



二部自治会は、二年生20人、一年生20人、合計40人で活動を行っています。私たちの主な活動は、二部の歓迎パーティーや、バス旅行の運営、企画、また、その他にも、緑化活動、サマーフェスや学校祭など二部自治会として、出店したり、設営のサポートなどしています。また、毎週木曜日に、部会を開いており、活動の企画や活動後の反省会などを設

け、次の活動に向けて、自治会委員のみなさんで協力していきます。これからも、自治会委員と協力し、みんながこの学校に来てよかったと思ってもらえるような学校にしていきたいと思っています。

もし、「私も自治会に入っで、学校生活をより良いものにしたい!」と思っていられる方がいたらぜひ見学に来てください!お待ちしております!

# 平成三十年度進路状況

## 学生部

平成30年度の企業の採用活動については、前年度と同様に広報の解禁が3月、採用選考の開始が6月となりました。しかしながら、上記の枠にとられず早い段階で採用活動を開始する企業がいる一方で、内定を得ても納得のいくまで就職活動を続ける学生もいたことなどから、結果として就職活動は長期に渡りました。また、雇用環境が売り手市場と言われる状況の中においても、多くの内定を得る学生がいる一方、思うように内定を得られない学生もおり、二極化が見られました。

このような中、本学の就職率は97.1%となり、7年連続で90%を超え、特に直近5年間は95%を超えています。進路状況を簡単にまとめると以下のようになります。

また、就職先としては、法経科第1部法律コースでは、公務員(愛知県庁、三重県庁、三重県警察、津市、鈴鹿市、松阪市、志摩市など)、法経科第1部経済コースでは金融機関、生活科学専攻ではフードサービスや医療機関、生活科学専攻では住宅・不動産、社会福祉法人など、学科の特色を生かした希望先に就職する傾向が見られました。

## 大学祭実行委員会

### 大学祭実行委員会委員長

峯 春香



私たち大学祭実行委員会は、7月のサマーフェスティバルと11月の大学祭の企画、運営を行っています。毎年、様々な出店やステージ企画、教室で行われる企画など、学生だけでなく、たくさんの方に楽しんでいただける内容になっています。

7月6日に開催したサマーフェスティバルでは、ゼミやサークルの出店、軽音部のライブや歌うま選手権、45教室

でお化け屋敷などを行いました。そして今回は、ゲストによるマジックパフォーマンスショーを開催し、これまでのサマーフェスティバルよりもさらに盛り上げることができました。ゲストをお招きしたことは今までになく、大変なこともありましたが、そのぶん「楽しかった!」といった声をたくさんいただくことができました。

11月の大学祭では、学生だけでなく、卒業生の皆様、地域の方々にもご来場いただき、私たちがつくりあげた大学祭を楽しんでいただきたいと思います。ご来場いただいた方々を笑顔にできるような、楽しめる企画を行いたいと思っています。ぜひお越しください!お待ちしております!

# 成績優秀者表彰(学位記授与式)

## 大学総務課

平成31年3月に挙行された学位記授与式におきまして次の者を表彰しました。

食物栄養専攻並びに生活科学専攻生活福祉・心理コースの成績優秀者に対し、社団法人全国栄養士養成施設協会並びに一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟より授与されるものです。

- 全国栄養士養成施設協会表彰 食物栄養専攻 杉野 侑菜 (すぎの ゆうな)
- 日本ソーシャルワーク教育学校連盟表彰 生活科学専攻 生活福祉・心理コース 柳瀬 望美 (やなせ のぞみ)



杉野 侑菜さん



柳瀬 望美さん